

採択理由

プログラム名：若手研究者の自立的な研究環境整備促進
課題名：自立若手教員による異分野融合領域の創出
代表者名：千葉 喬三
所属機関名：岡山大学

コメント

異分野融合先端研究コアにテニユア・トラックを導入し、将来の研究の本流となると期待される革新研究領域の創出を促す構想が先進的である。大学主導のプロジェクトとして、テニユア・トラック教員を中心に、学内外の研究者と協働して異分野融合領域創出に取り組む体制で、学内外に波及効果が期待できる。テニユア・トラック制度を大学の教育研究体制見直しの中に位置付け、学長のリーダーシップの下、大学全体のシステム改革としている点も高く評価された。また、テニユア審査後の若手研究者へのセーフティネット、充実した主副メンター制、明確なテニユア教員採用・テニユア移行方法など、研究者の自立支援体制・独立性についても全般的に良く配慮されている。

なお、異分野融合を促進し若手研究者の教育のスキルアップに配慮するとともに、国際競争力向上に繋がる取組に留意して進めていただきたい。また、事務支援体制・外国人支援体制等の研究環境の充実にも留意していただきたい。